事業所名： グループホームアップル鶴の里

作成日： 平成 30 年 12 月 21 日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を地域や利用者のニーズ、事業所の状態変化によって現状にあった理念に作り変える事も必要である。	理念を見直す事で更に地域に支持されるような事業所を目指す。	開設当時からの理念を、地域密着の意義、役割を踏まえて再検討する。	3か月
2	3	運営推進会議の欠席者について、検討内容・結果を送付する等し、メンバーとしての率直な意見を伺い、更なるサービス向上に活かしていく事に期待したい。	運営推進会議実施毎に欠席者へ議事録を提出する。	運営推進会議案内状送付時に議事録も同封する。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。